

2023年 第1回北大本番レベル模試 英語

解答・採点基準

全4問 90分 150点満点

① (40点)

解答

問1

若者の集団に、コンピューターの課題と植物に関連した課題を行わせた。

(33字)

問2 stimuli

問3

我々の植物との関係はとても強いので、植物が我々の体と心に与え得る好ましい効果を我々が体験するのにはそれほど時間もかからない。

問4 (C)

問5 (A)

問6 (E), (F)

採点基準

問1 8点満点

1. 実験の対象者として「若者の集団」などという表現が含まれていれば 2点加点。
2. 「コンピューターの課題と植物に関連した課題を行わせた」などという表現が含まれていれば 6点加点。
 - 「コンピューターの課題」と「植物に関連した課題」のどちらか一方のみが説明されている場合 3点減点。

問2 4点

問3 8点満点

Our relationship with plants is so strong that it also doesn't take much time for us to experience the positive effects a plant can have on our bodies and minds
「我々の植物との関係はとても強いので、植物が我々の体と心に与え得る好ましい効果を我々が体験するのはそれほど時間もかからない。」

* 解答の末尾に句点をつけていない場合、全体の得点から 1点減点とする。

1. Our relationship with plants is so strong that を, so ~ that …という部分を「とても～なので…」と訳して「我々の植物との関係はとても強いので」などと訳していれば3点加点。
 - so ~ that …を「…なほど～である」と訳していた場合2点減点。
2. it also doesn't take much time for us to experience the positive effects を, it が仮主語であることを反映して「好ましい効果を我々が体験[経験]するのはそれほど時間もかからない」などと訳していれば 3点加点。
 - it を「それ」など to experience 以下以外を指すものとして訳していた場合、この部分は加
点しない。
3. a plant can have on our bodies and minds という部分が直前の the positive effects を先行詞とする関係代名詞節の that が省略されたものであることを理解して、「植物が我々の体と心[精神]に与え得る[及ぼし得る](好ましい効果)」と訳していれば 2点加点。

問4 5点

問5 5点

問6 各5点 計10点

2 (39 点)

解答

問 1

その変化は都市の環境で生活している個人においては比較的顕著ではないが、彼らは個人が電気を利用できるかどうかに関わらずその変動があることを観察した。

問 2 (C)

問 3 start

問 4 (D)

問 5

満月に近づくにつれて眠りに就く時間が遅くなり、また睡眠時間が短くなることにより、この時期に増える月の光を日没後に利用することができた。

(67 字)

問 6(C), (G), (I)

採点基準

問1 8点満点

They saw the fluctuation regardless of an individual's access to electricity, though the variations are less noticeable in individuals living in urban environments.

その変化は都市の環境で生活している個人においては比較的顕著ではないが、彼らは個人が電気を利用できるかどうかに関わらずその変動があることを観察した。

* 具体的にどのような表現が許容されるか(あるいはされないか)については解説を参照。

1. They saw the fluctuation を「彼らは……その変動があることを観察した」などと表せていれば、1点加点。
2. regardless of an individual's access to electricity を「個人が電気を利用できるかどうかに関わらず」などと訳していれば、2点加点。
3. though the variations are less noticeable を「その変化は……比較的顕著ではないが」のように訳出できていれば、3点加点。
 - though は although と同じ意味に訳されていても、「もっとも～だが[とは言っても～だけれども]」のように追加的に述べる訳出になっていても加点する。
4. in individuals living in urban environments を「都市の環境で生活している個人においては」などと訳出できていれば、2点加点。

問2 3点

問3 3点

問4 3点

問5 10点満点

満月に近づくにつれて眠りに就く時間が遅くなり、また睡眠時間が短くなることにより、この時期に増える月の光を日没後に利用することができた。

* 具体的にどのような表現が許容されるかについては解説を参照。

1. 「満月に近づくにつれて」という要素が含まれていれば、2点加点。
 - 「満月に至る期間において」など、同等の内容を表せていれば加点する。
 - 「満月の夜に」など、満月に向かう期間を表現できていない場合は加点なし。
2. 「眠りに就く時間が遅くなり」という要素が含まれていれば、2点加点。

- 「眠りに就く時間」は「眠りに落ちる時間」、「就寝時間」など同等の内容を表せていれば**加点する**。
 - 単に「寝る時間」としたものは必ずしも「眠りに就く時間」を表さないので **1点減点**。
3. 「睡眠時間が短くなることにより」という要素が含まれていれば, **2点加点**。
- 1~3 が 4・5 を可能にするものであることを表せていない場合は 1~3 の合計点から **3点減点する**。
4. 「この時期に増える月の光を」という要素が含まれていれば, **2点加点**。
- 「この時期」など, 「満月に近づく時期」を表す言葉がない場合は **1点減点**。
 - 単に「この時期の月の光を」など, 満月に向かう時期の月の光を表せていない場合は **1点減点**。
5. 「日没後に利用することができた」という要素が含まれていれば, **2点加点**。
- 「日没後」の代わりに「夜間」、「夜中」など同等と見なすことができる表現が使われていれば**加点する**。
 - 「深夜」は「日没後」の代わりとしては認められず, **1点減点**。
 - 「利用することができた」は「利用できるという恩恵を受けた」などとしてもよい。
 - 「利用した」、「使って活動した」など, より長い時間を使えることが可能になったこと(恩恵)を表せていない場合は **1点減点**。

問 6 各 4 点 計 12 点

3 (35 点)

解答

Question A

(空欄 1 箇所目)

reduce the demand for goods that contribute to carbon emissions

(空欄 2 箇所目)

have already adopted a carbon tax

Question B

a tendency to hurt poorer people more than

Question C

[解答例 1]

I do not think adopting a tax on fossil fuels would be beneficial for Japan. I have two reasons to support my opinion. First, Japan relies so much on fossil fuels as an energy source that adopting such a tax would lead to very high electricity prices. That would be a huge burden on people. Second, the price rise caused by the tax could discourage consumption, which would have a big impact on the Japanese economy. Adopting such a tax does more harm than good and therefore would not be preferable as a policy option to reduce emissions in Japan.

(100 words)

[解答例 2]

I think a tax on fossil fuels would be beneficial for Japan if used together with other policies. This tax would be effective because it would directly target fossil fuels, the main source of carbon emissions. However, adopting only the tax would not be a clever way because it would cause prices to rise in a wide range of areas and would impact households as well as companies. We need some other policies targeting specific items or actions alongside it. Policies promoting renewable energy or public transportation are good examples of measures that should be adopted together with the tax.

(100 words)

採点基準

* Question A と Question B どちらも、本文をそのまま引用した解答は許容しない。

Question A 9 点満点

* 第 1 段落から読み取れる内容でないものは許容しない。

- 1 つ目の空欄を、第 1 段落第 1 文を参考に reduce the demand for goods that contribute to carbon emissions などと補充し、「炭素を排出するような商品への需要を減少させる」という内容を表現できていれば 5 点加点。
 - 単に「炭素の排出量を減少させる」と表現されていた場合、2 点減点。
 - 何らかの形で炭素の排出量を減少させることが表現されていない場合、加点しない。
- 2 つ目の空欄を、have already adopted a carbon tax や are currently using a carbon tax などと補充し、「炭素税をすでに取り入れた」、もしくは「現在炭素税を用いている」という内容を表現できていれば 4 点加点。
 - 空欄直前の that を、countries を先行詞とする関係代名詞として用いることができていなければ 3 点減点。

Question B 6 点満点

* 第 2 段落から読み取れる内容でないものは許容しない。

- 第 2 段落第 2 文を参考に、空欄を a tendency to hurt poorer people more than などと補充し、「貧しい人たちにより害を与える傾向がある」という内容を表現できていれば 6 点加点。
 - 裕福な人たちと貧しい人たちを対比する表現ができているがその内容が適切でない場合、3 点のみ加点。
 - 空欄直後の richer ones に対応するよう、people などの人を表す複数形の単語を含む表現を適切に用いることができていなければ 2 点減点。

Question C 20 点満点

- 「化石燃料に対する課税を導入することが日本にとって有益か」という問いに対して自らの意見が明確に示されていれば 4 点加点。
 - 意見が示されていても、その理由が述べられていない場合はこの部分は加点なしとし、この設問の得点は 0 点とする。
- 1 で述べた自分の考えを補強するための適切な理由が 2 つ以上述べられていれば 16 点加点。
 - 理由が自分の立場を支持するものとして明らかに成り立たない場合や、1 の考えに至るまでの因果関係が明らかに成り立たない場合は、1 つの理由につき 8 点以内で減点。
 - 理由が 1 つしか書かれていない場合は 8 点減点。

4 (36 点)

解答·採点基準

各 3 点

- | | | | | |
|----------|----------|---------|---------|----------|
| (1) (J) | (2) (D) | (3) (A) | (4) (Y) | (5) (H) |
| (6) (N) | (7) (L) | (8) (C) | (9) (S) | (10) (T) |
| (11) (R) | (12) (Z) | | | |